

2022年11月10日

報道関係者各位

一般財団法人社会変革推進財団

## インパクト IPO 実務的示唆と展望 「インパクト IPO 実現・普及に向けた基礎調査」発行

一般財団法人社会変革推進財団（理事長：大野修一 所在地：東京都港区 以下、「SIIF」）は、インパクトの創出を意図する企業が IPO を実現すること<sup>1</sup>（以下、「インパクト IPO」）の実態を調査し、IPO を目指すインパクト企業に向けた実務的示唆と日本におけるインパクト IPO 発展のための展望を示した「インパクト IPO 実現・普及に向けた基礎調査」を発行いたしました。


インパクト投資業界において、企業や投資家のインパクト測定・マネジメントの手法等は発展途上であるものの、インパクト IPO の取り組みは動き出しており、国内外いずれも黎明期であるといえます。現在、インパクト投資の基本概念である財務的リターンとインパクトの両立の好事例や知見が不足しており、そのためインパクト IPO の多様な事例が創出されること、またそのための環境整備の推進が求められています。

本調査報告書では、米国や欧州を中心に増加傾向にあるインパクト企業の上場の参考事例やインパクト投資の先行事例の掲載に加え、IPO を実現したインパクト企業 5 社と、上場株式のインパクト投資に取り組む金融機関全 12 社（海外 6 社、国内 6 社）への直接取材からあぶりだした IPO を目指すインパクト企業に対する示唆や、日本においてインパクト IPO を実現するためのエコシステムに対する示唆をまとめています。

SIIF では、本年 8 月に発行した「インパクト企業の上場 コンセプトペーパー」の発行に続き、インパクト IPO の調査・研究、国内事例の創出、また今回の調査を踏まえたフレームワーク策定等、日本国内で必要となる仕組みの検討と推進を行っていく方針です。

---

<sup>1</sup>インパクト IPO とは、①ポジティブなインパクトの創出を意図している企業が、インパクトの測定およびそのマネジメント（Impact Measurement & Management, IMM）を適切に実施していることを示しながら、IPO を実現すること。さらに、②IPO に際して、インパクトの追求と IMM を継続的に実施できるよう、当該企業を取り巻くステイクホルダーに対して、インパクトおよび IMM の状況を説明し、インパクト志向の資金提供者からの資金調達をめざすことで、企業価値の向上を図ることである。

	<p>第1部 本調査の目的と手法</p> <p>第2部 本調査の背景</p> <p>第3部 インパクト IPO の参考事例一覧</p> <p>第4部 インパクト投資の先進事例</p> <p>第5部 日本の IPO を目指すインパクト企業に対する示唆</p> <p>第6部 インパクト IPO を実現するためのエコシステムに対する示唆</p>
--	--

## 社会変革推進財団（SIIF）

日本財団の助成金を受けて活動している当財団は、2013年よりインパクト投資に関する調査研究に着手し、GSG 国内諮問委員会の設立や賛同メンバーの招集を皮切りに、これまでインパクト投資における提言書や現状を記した報告書の発行、金融庁との共催で金融機関等との勉強会の開催などインパクト投資の推進のための活動をしています。様々な社会課題が山積する日本において、自助・公助・共助の枠組みを超え、社会的・経済的な資源が循環する社会の実現を目指し活動をしています。